

株式会社SBI証券

決算説明資料

～ 2024年3月期 第1四半期 ～

2023年8月4日

本資料に掲載されている事項は、当社のご案内の他、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。なお、当社は本資料に含まれた情報の完全性及び事業戦略など将来にかかる部分については保証するものではありません。また、本資料の内容は予告なく変更または廃止される場合がありますので、予めご承知おきください。

<決算概況> 2024年3月期 第1四半期業績

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期 連結 (2022年4月～6月)	2024年3月期 第1四半期 連結 (2023年4月～6月)	前年同期比 増減率(%)
営業収益	38,133	過去最高 51,050	+33.9
純営業収益	35,444	過去最高 45,328	+27.9
営業利益	12,161	過去最高 18,399	+51.3
経常利益	12,104	過去最高 18,735	+54.8
親会社株主に帰属 する四半期利益	8,484	過去最高 13,097	+54.4

【ご参考】SBIホールディングスと主要証券グループとの業績比較

【前年同期比較】

税引前利益

四半期利益 ※1 (単位:百万円)

	2023年3月期1Q (2022年4月～ 2022年6月)	2024年3月期1Q (2023年4月～ 2023年6月)	前年同期比 増減率(%)	2023年3月期1Q (2022年4月～ 2022年6月)	2024年3月期1Q (2023年4月～ 2023年6月)	前年同期比 増減率(%)
SBIホールディングス (IFRS)	23,678	43,008	+81.6	▲2,420 ※2	24,467	—
野村ホールディングス (US-GAAP)	11,733	46,310	+294.7	1,696	23,331	+1,275.6
大和証券グループ 本社 (J-GAAP)	20,180	36,844	+82.6	11,878	23,712	+99.6
SMBC日興証券 (J-GAAP)	▲4,658	▲4,589	—	▲3,643	▲5,907	—
三菱UFJ証券HD (J-GAAP)	11,952	23,942	+100.3	8,520	13,893	+63.0
みずほ証券 (J-GAAP)	2,918	12,211	+318.5	12,186	28,207 ※3	+131.5

※1 SBIホールディングスは「親会社の所有者に帰属する四半期利益」、野村ホールディングスは「当社株主に帰属する四半期純利益」、その他は「親会社株主に帰属する四半期純利益」を記載

※2 直接投資先の公正価値評価損や出資比率が高い暗号資産事業子会社における損失が大きかったことが主因となり赤字

※3 みずほ証券は、みずほFGの完全子会社になったことにより発生していた繰延税金資産の回収可能性を見直したことで、税金費用の戻入が発生

出所: 各社WEBサイト等の公表資料より当社集計

<決算概況> apples-to-applesの主要証券会社の2024年3月期 第1四半期業績比較

(単位:百万円)

		営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益
1	野村証券(単体)	27,837	27,828	19,869
2	SBI証券(連結)	18,399	18,735	13,097
3	大和証券(単体)	18,001	18,711	12,751
4	三菱UFJMS証券(単体)	15,043	15,656	11,880
5	楽天証券※1(連結)	9,512	9,404	6,746
6	みずほ証券(単体)	7,392	7,686	24,165
7	岡三証券G(連結)	4,163	4,573	5,201
8	GMOFHD※1(連結)	4,154	3,918	1,331
9	SMBC日興証券(単体)	3,728	12,456	9,547
10	松井証券(非連結)	3,596	3,594	2,360
11	東海東京FHD(連結)	3,494	4,004	1,998
12	マネックスG※2(連結)	2,888	2,852	2,414
13	岩井コスモHD(連結)	1,685	1,882	1,328
14	auカブコム証券(非連結)	996	1,000	512
15	丸三証券(連結)	823	1,038	724
16	極東証券(連結)	626	976	1,096
17	いちよし証券(連結)	622	642	478
18	水戸証券(連結)	592	766	723
19	アイザワ証券G(連結)	564	830	734
20	東洋証券(連結)	104	253	277

※1 楽天証券およびGMOフィナンシャルホールディングスについては、12月決算期の会社であるため、2023年4月～2023年6月の期間での数値を使用

※2 マネックスグループはIFRSであり、営業利益は営業利益相当額の値を使用 ※3 各社の営業利益順に記載 出所: 各社WEBサイト等の公表資料より当社集計

＜決算概況＞ 四半期毎の業績推移

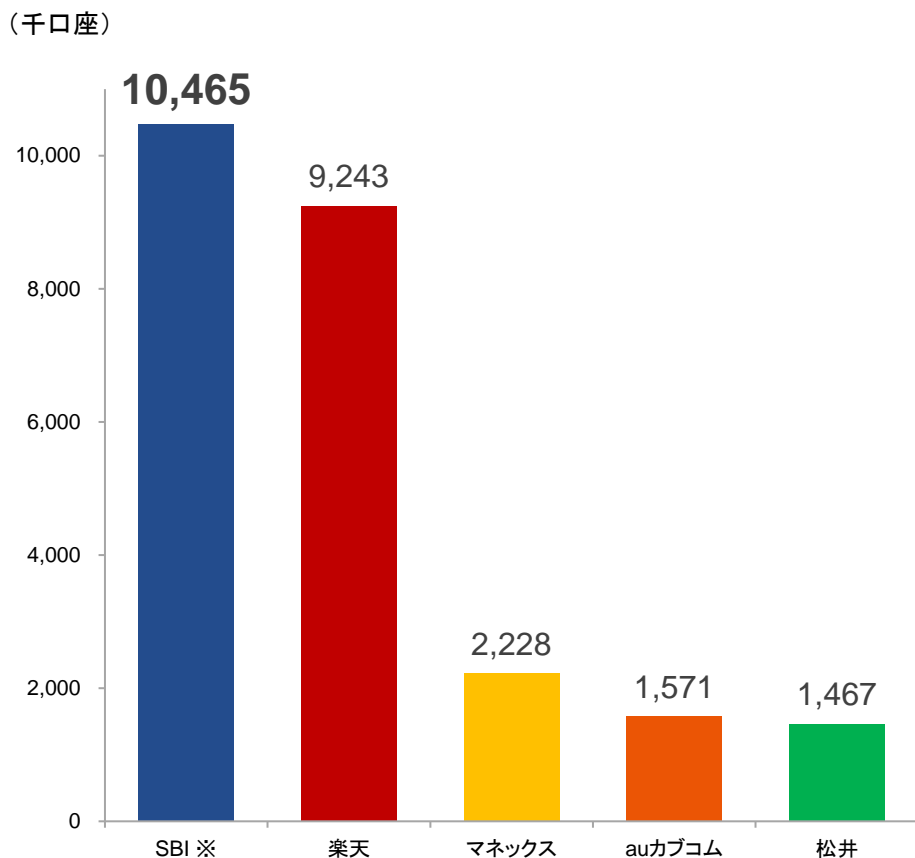
(単位:百万円)

項目	2023年3月期				2024年3月期	前四半期比 増減率(%)
	第1四半期 (22年4～6月)	第2四半期 (22年7～9月)	第3四半期 (22年10～12月)	第4四半期 (23年1～3月)	第1四半期 (23年4～6月)	
営業収益	38,133	42,706	45,745	48,469	51,050	+5.3
純営業収益	35,444	39,334	42,242	44,549	45,328	+1.7
営業利益	12,161	14,185	17,784	17,998	18,399	+2.2
経常利益	12,104	13,149	17,675	18,021	18,735	+4.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,484	8,800	12,649	11,532	13,097	+13.6

主要インターネット証券口座数比較

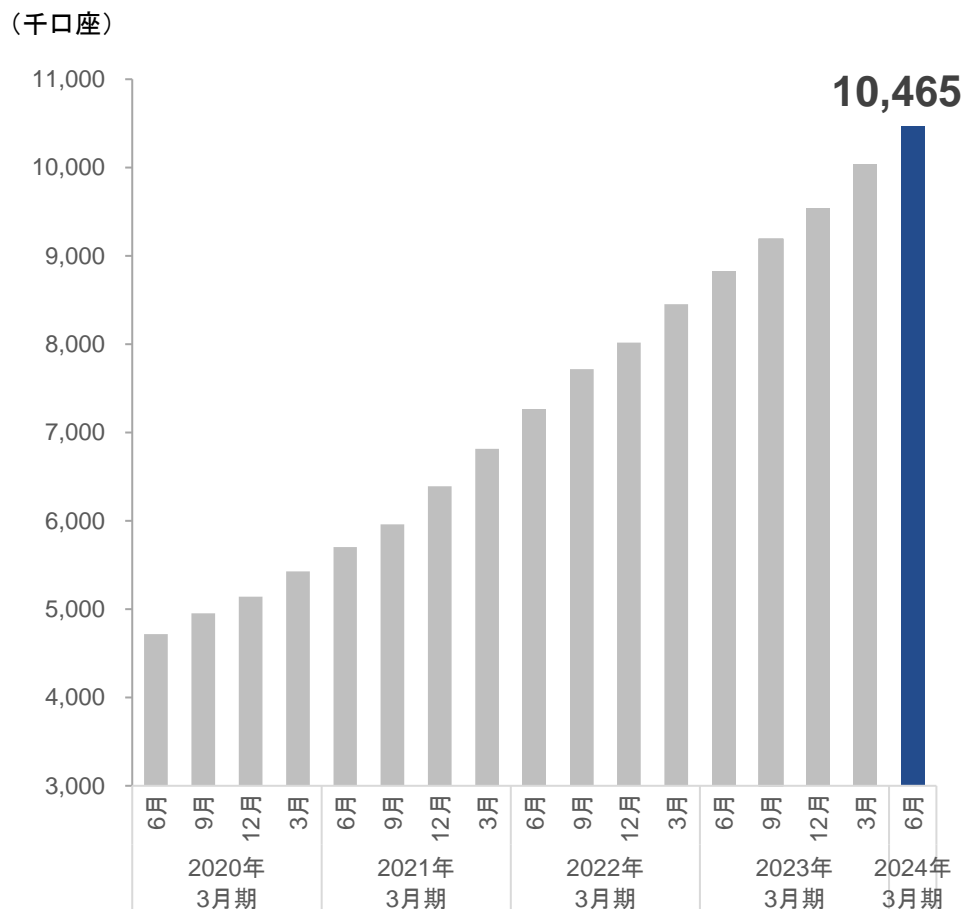
- インターネット証券初の1,000万口座を突破。

＜主要インターネット証券5社の口座数＞※ (2023年6月末時点)



※SBIの口座数には、2019年4月末以降SBIネオモバイル証券の口座数、2020年10月末以降SBIネオトレード証券の口座数、2021年8月末以降FOLIO口座数を含む主要インターネット証券5社はSBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、auカブコム証券

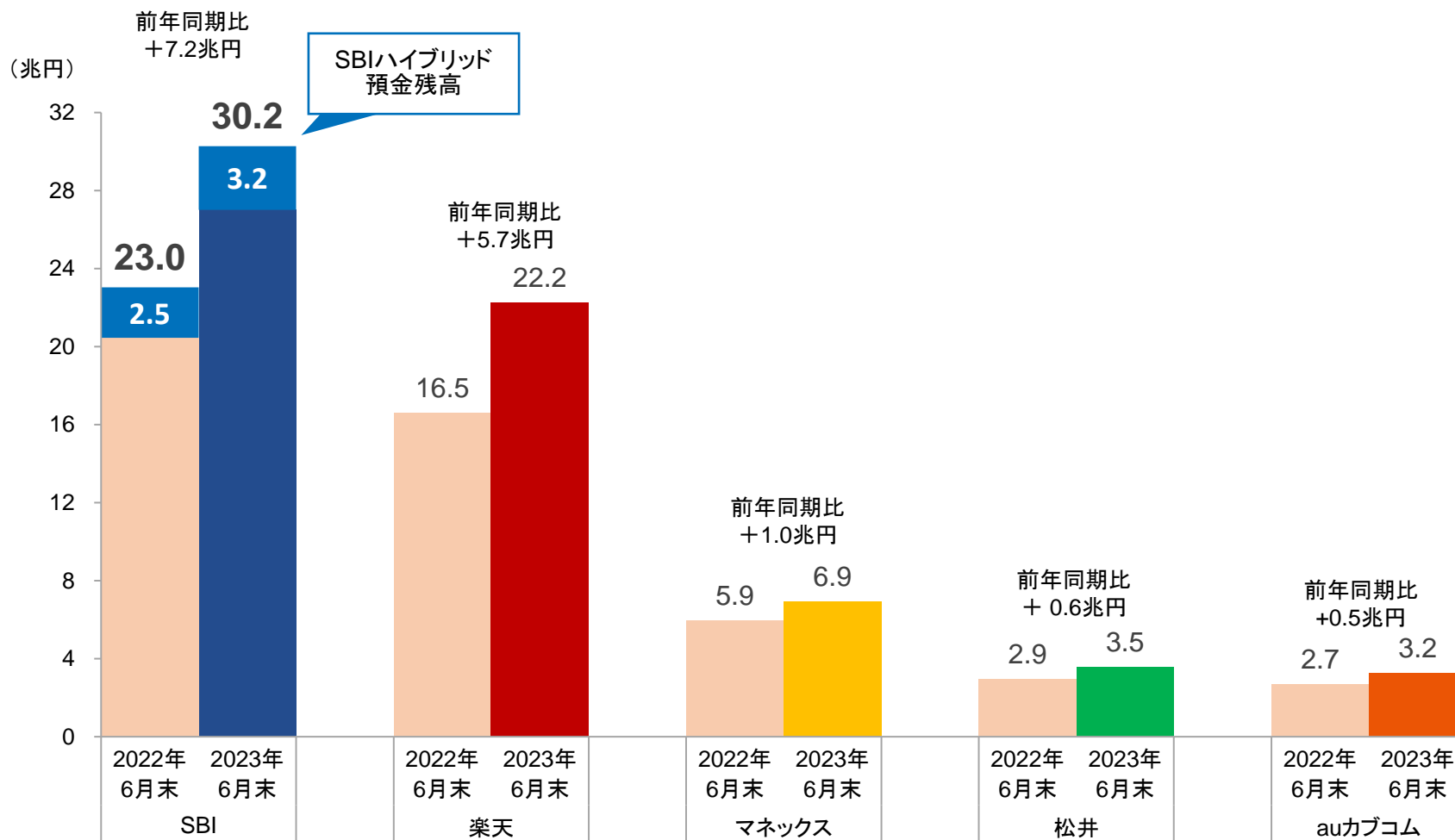
＜口座数推移＞※1 (各月末推移)



出所: 各社WEBサイト等の公表資料より当社集計

主要インターネット証券の預かり資産残高比較

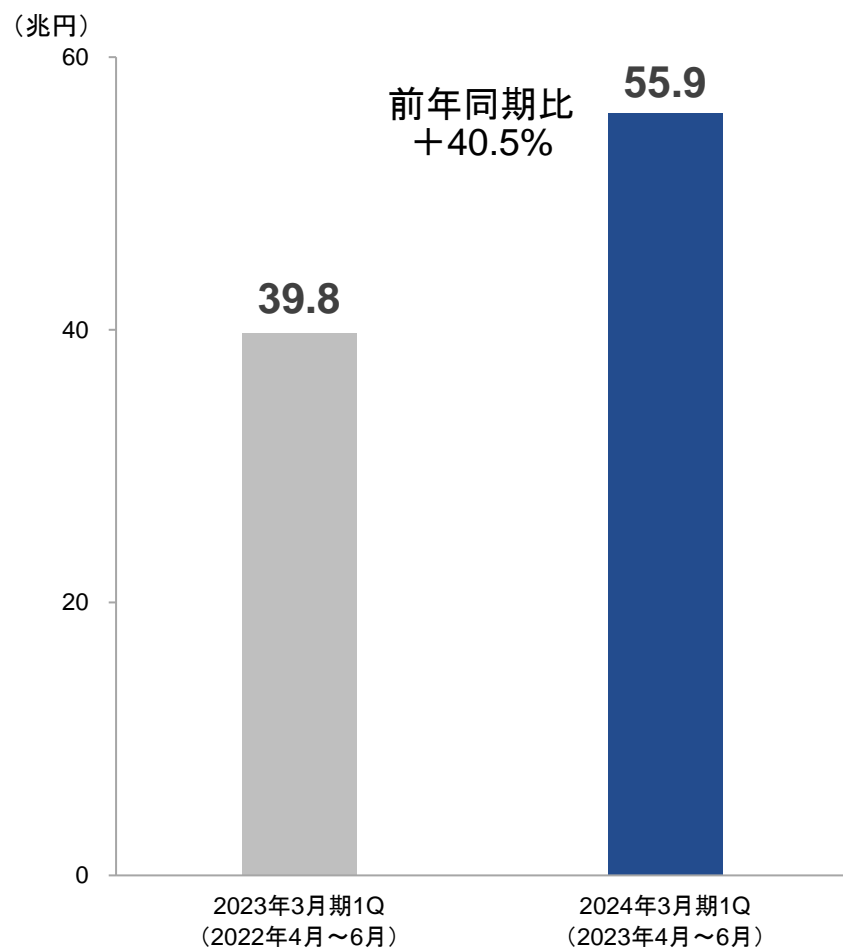
- SBIハイブリッド預金残高を含めると、SBIの2023年6月末預り資産残高は前年同期比31.4%増の約30.2兆円。



主要インターネット証券5社はSBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、auカブコム証券
 ※SBIの預かり資産残高には、2019年4月末以降SBIネオモバイル証券の預かり資産残高、
 2020年10月末以降SBIネオトレード証券の預かり資産残高、2021年8月末以降FOLIO預かり資産残高を含む

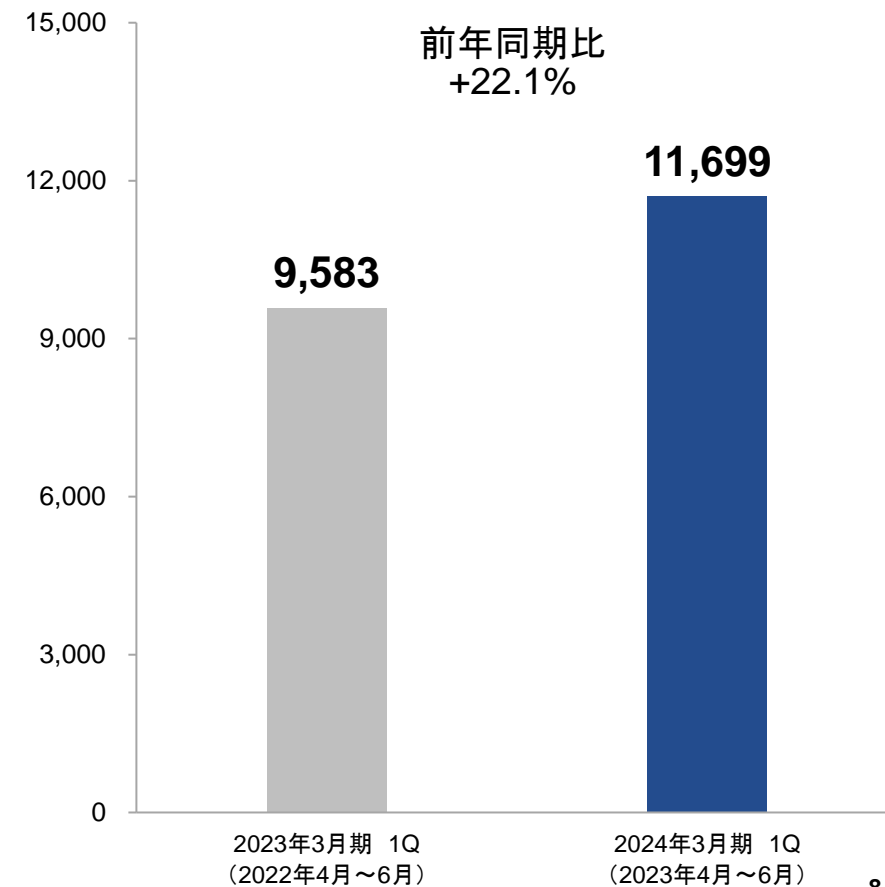
委託売買代金と委託手数料の動向

<国内株式委託売買代金>



<委託手数料>

(百万円) (注) 委託手数料の数値には、先物・オプションや外国株式等の国内株式以外の委託手数料の数値を含む

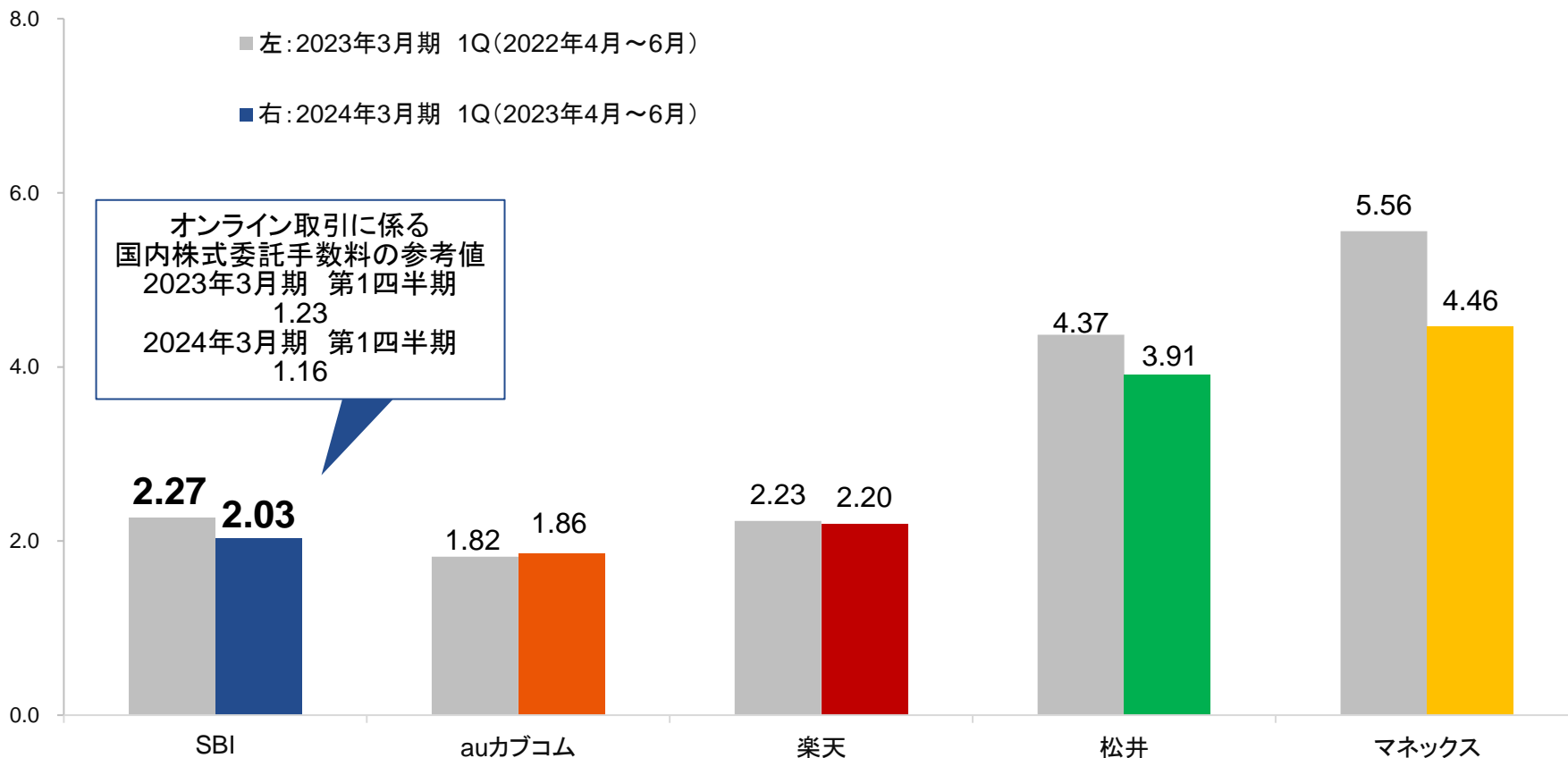


主要インターネット証券のベースス比較

(委託手数料 ÷ 委託売買代金)

(注) 委託手数料の数値には、先物・オプションや外国株式等の国内株式以外の委託手数料の数値を含む

(ベース)



主要インターネット証券5社はSBI証券、楽天証券、auカブコム証券、マネックス証券、松井証券
 ※ マネックスの数値は、マネックス証券を含むマネックスグループ「日本セグメント」委託手数料の数値を使用

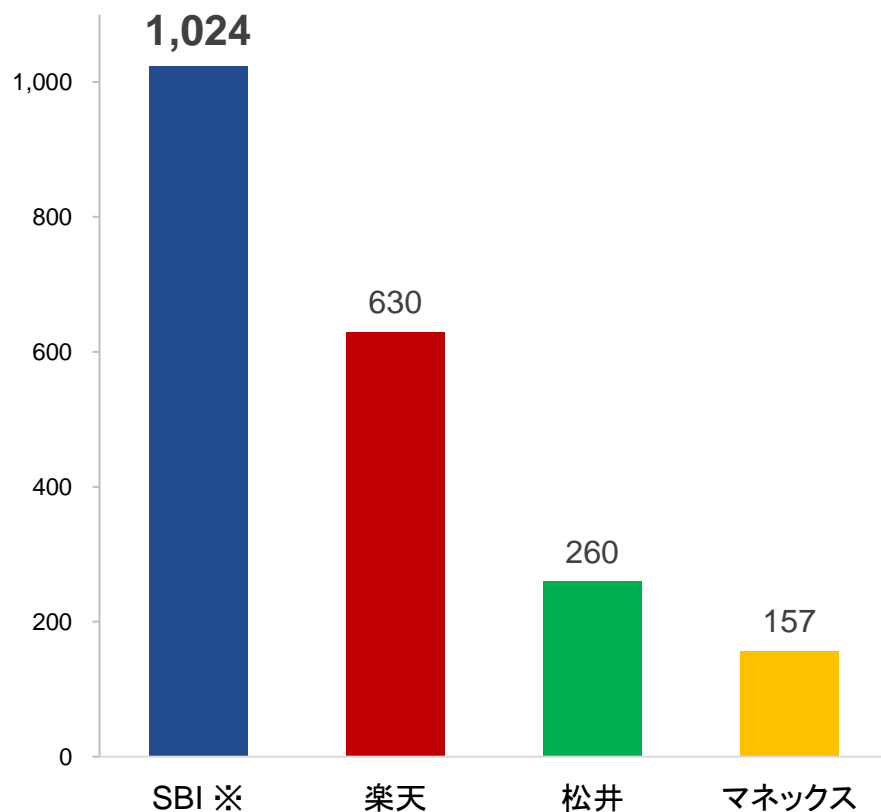
出所: 各社決算資料、月次開示資料等より当社作成
 委託手数料は決算短信より数値を使用

主要インターネット証券の信用取引口座数比較

＜主要インターネット証券の信用取引口座数＞

(2023年6月末時点)

(千口座)

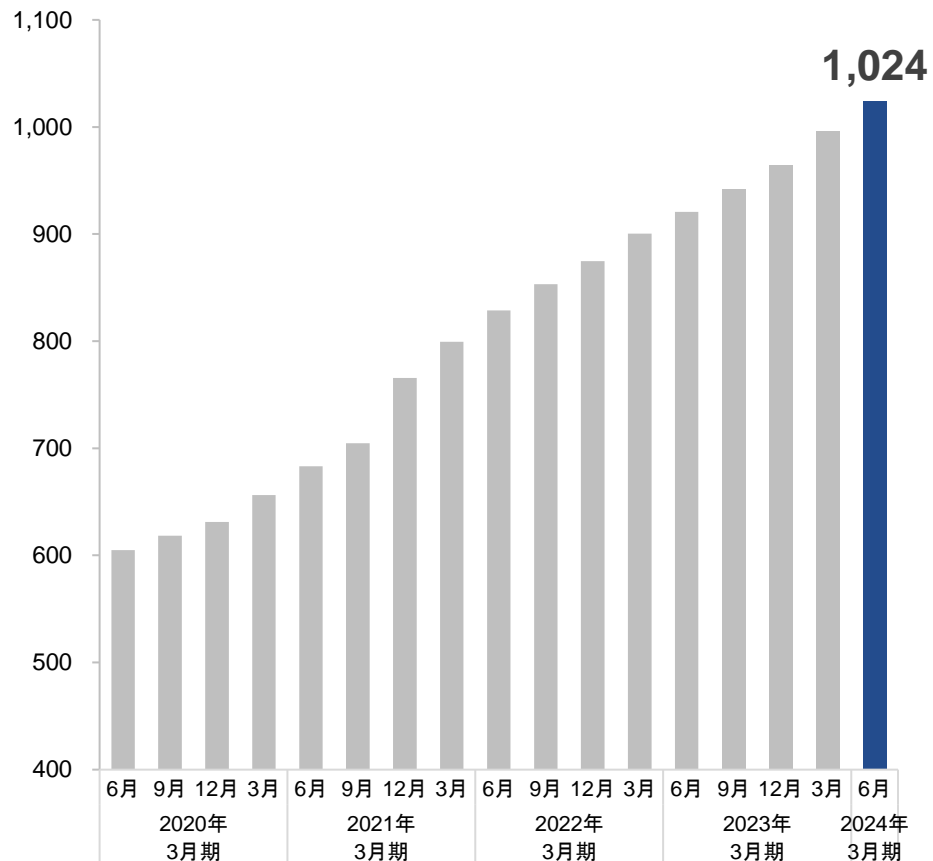


※2020年10月末以降SBIネオトレード証券の口座数含む
データを開示している楽天証券、マネックス証券、松井証券及びSBI証券の4社の数値を比較

＜信用取引口座数推移＞※1

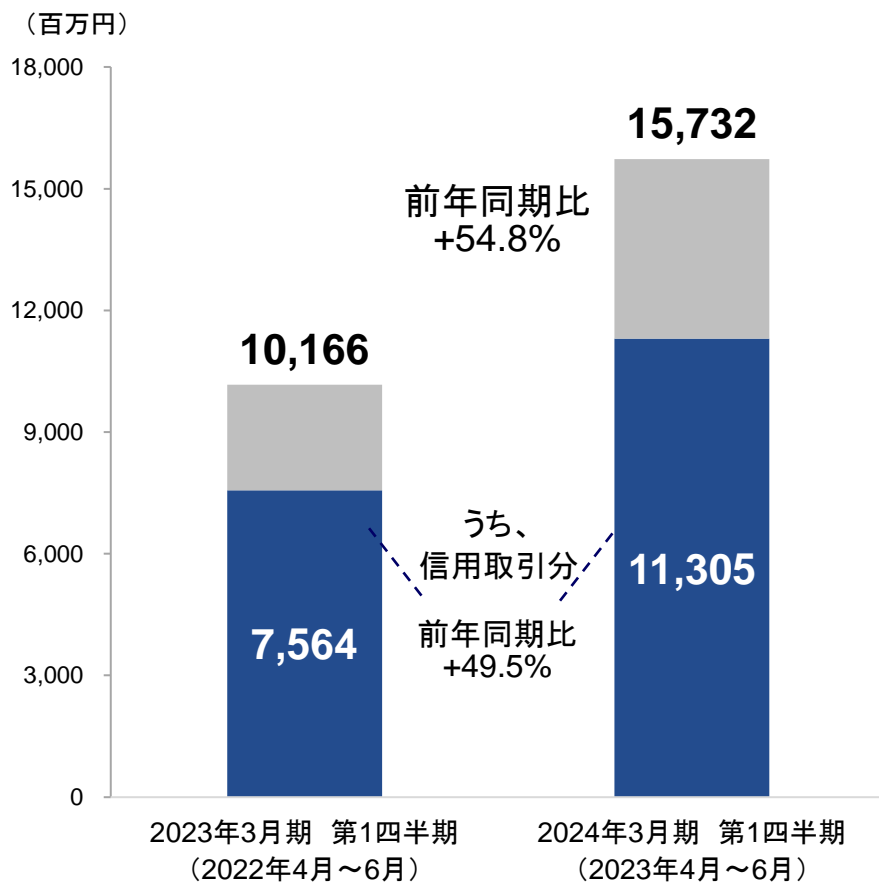
(各月末時点)

(千口座)

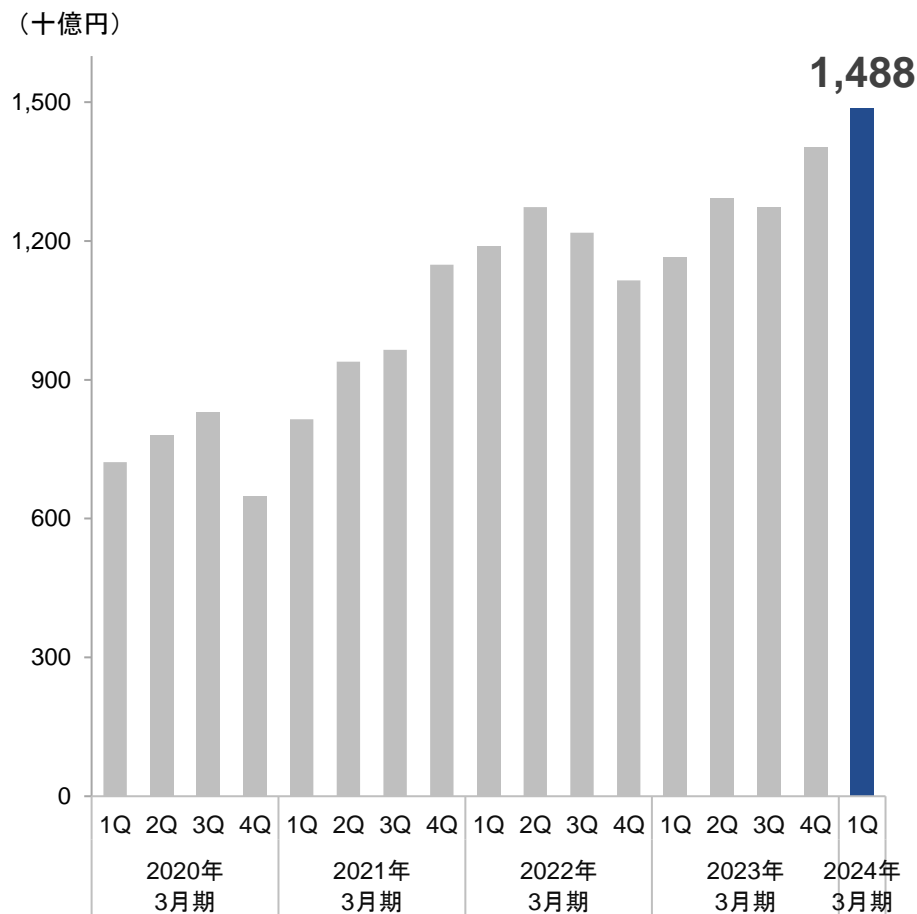


金融収益と信用取引建玉残高の推移

<金融収益>



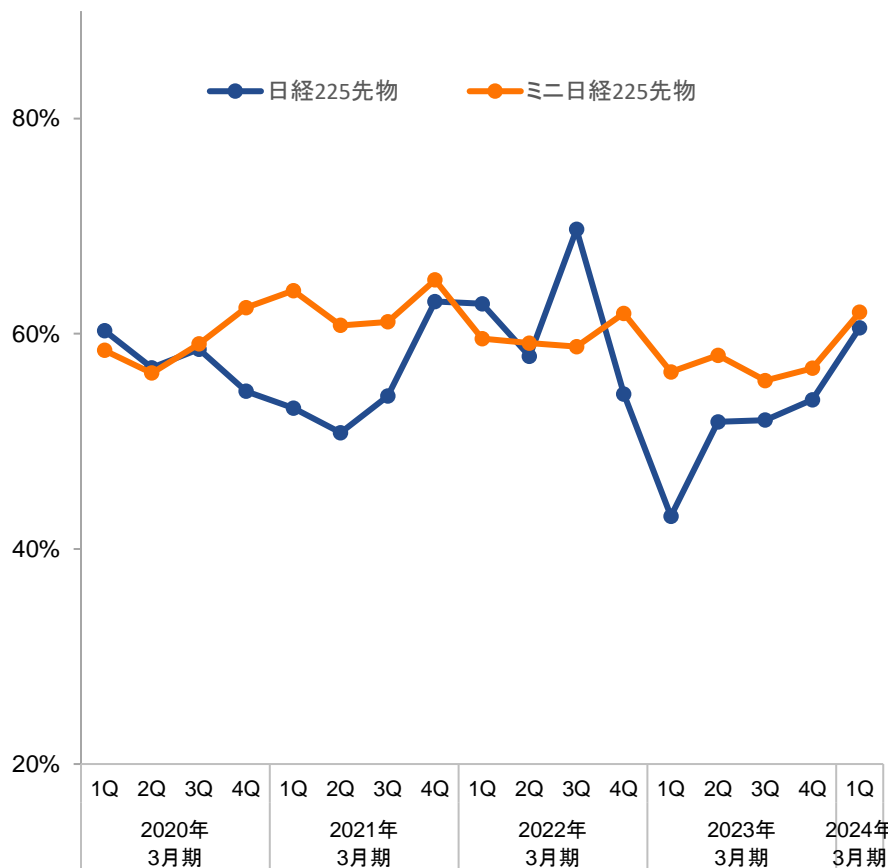
<信用取引建玉 月末残高の推移>



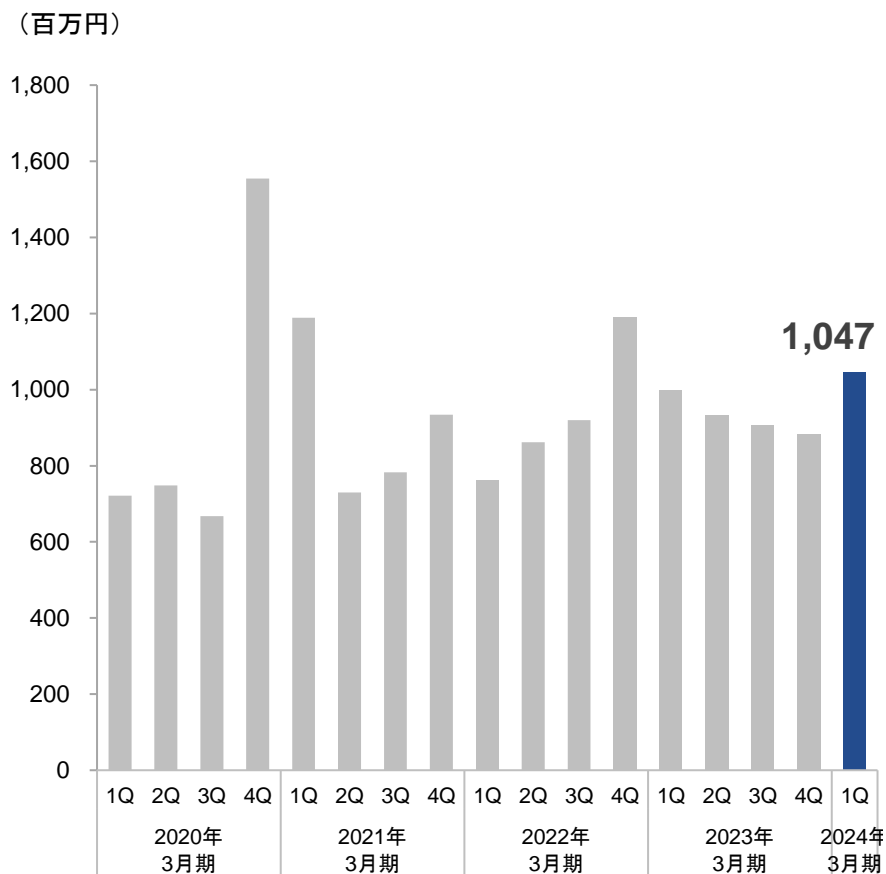
先物・オプション売買代金シェアと手数料の推移

- 先物・オプションの委託個人売買代金シェアは、引き続き高水準を維持。

<先物・オプション 委託個人シェア>



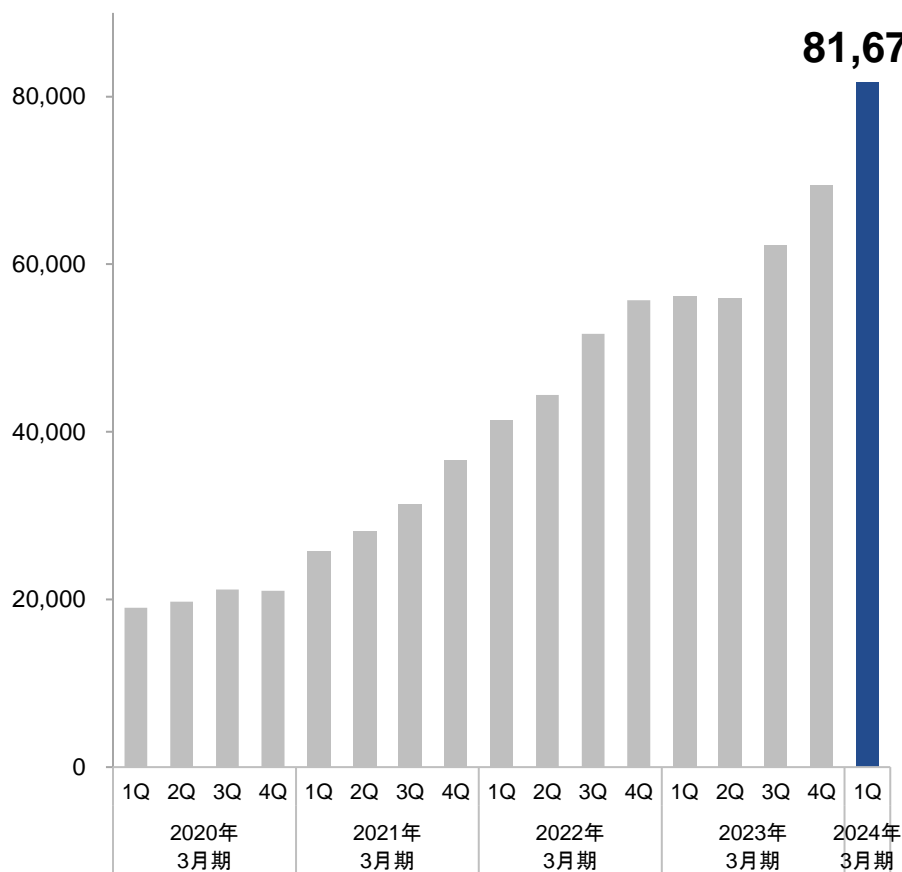
<先物・オプション収益>



投資信託残高と信託報酬の推移

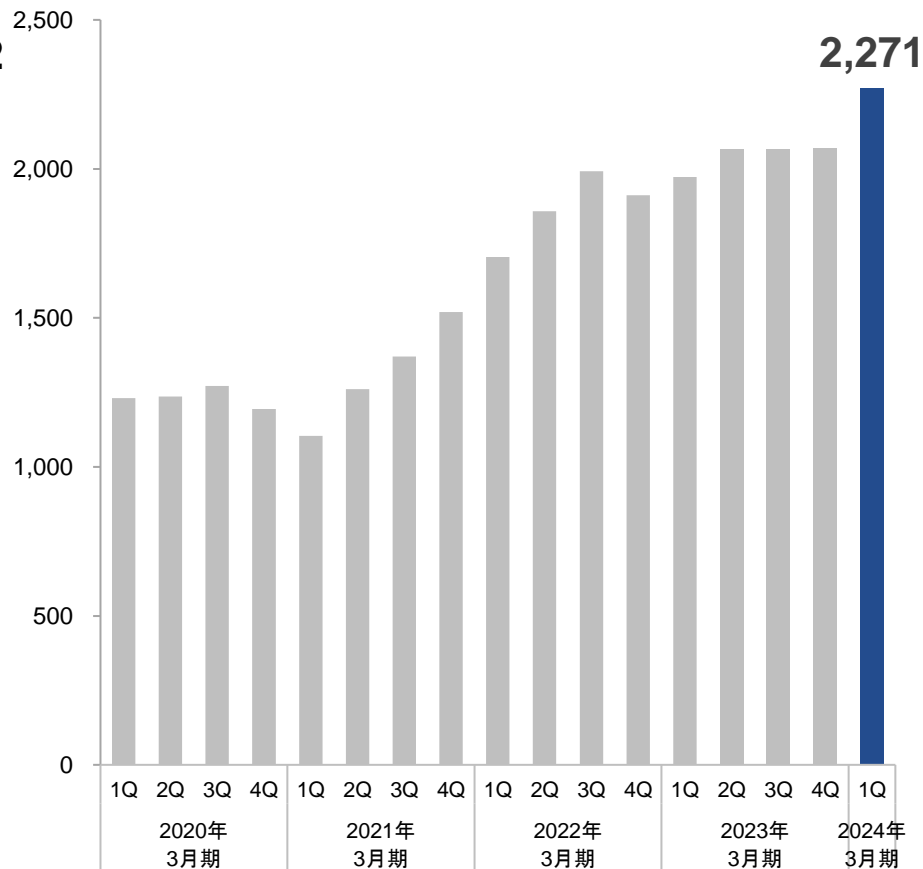
<投資信託 四半期末残高>

(億円)



<投資信託 信託報酬額>

(百万円)

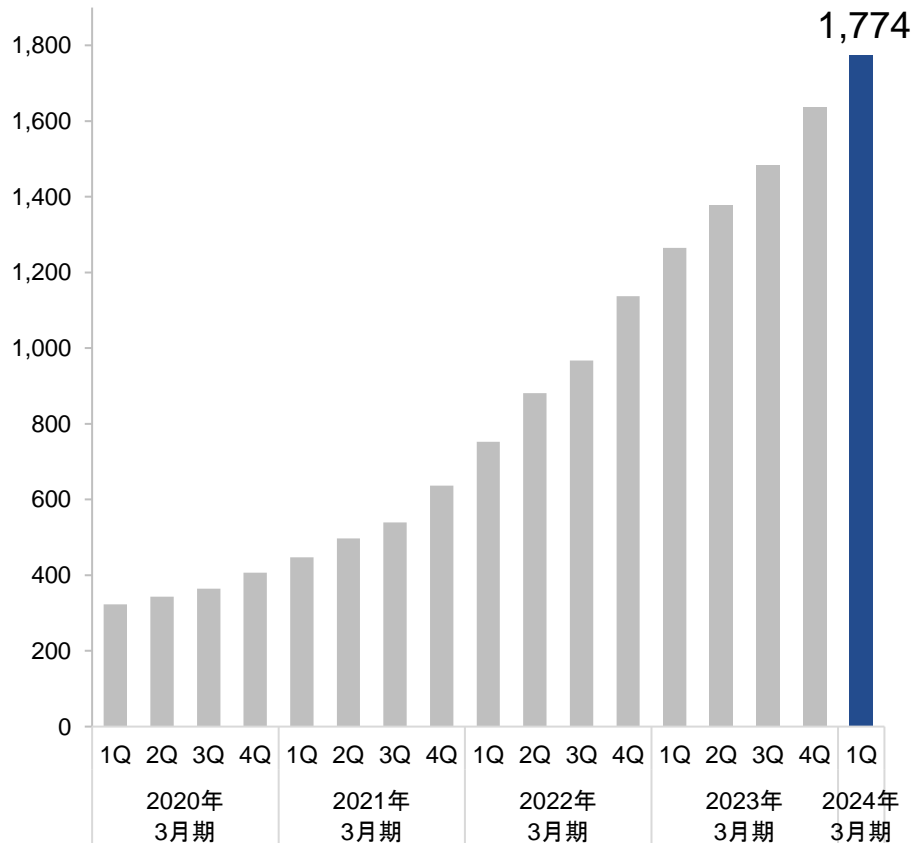


※国内外ETF、外貨建てMMFを含む

投信積立設定口座数・金額の推移と取扱商品状況

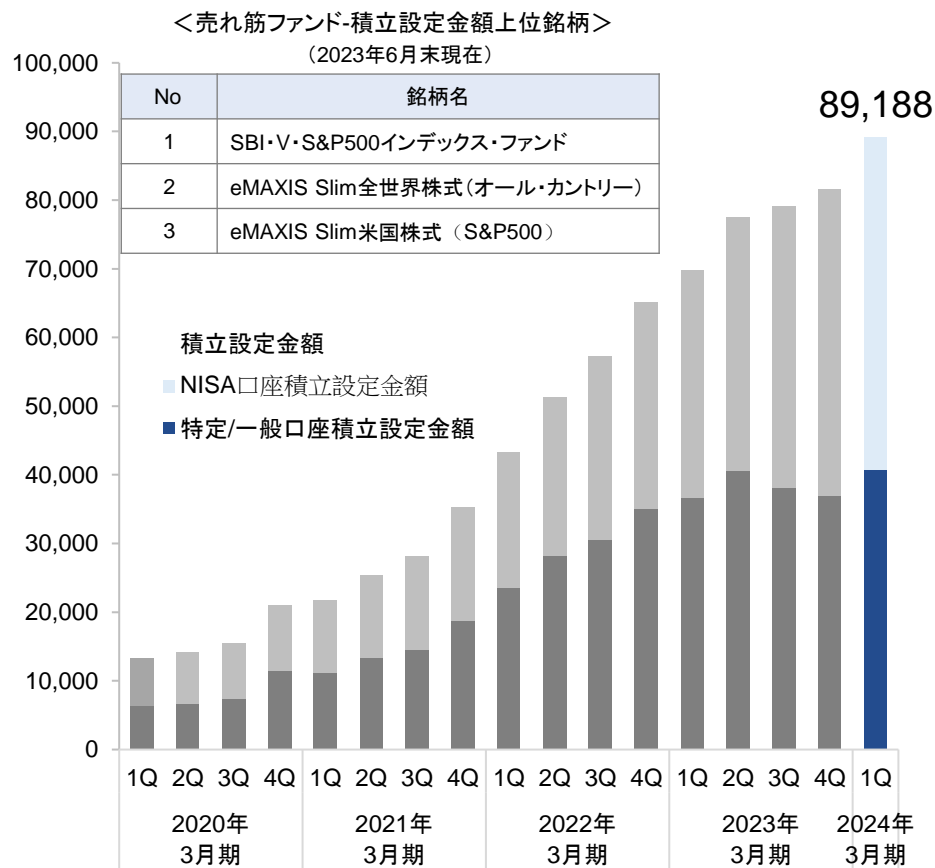
＜投信積立口座数の推移＞

(千口座)



＜投信積立金額の推移＞

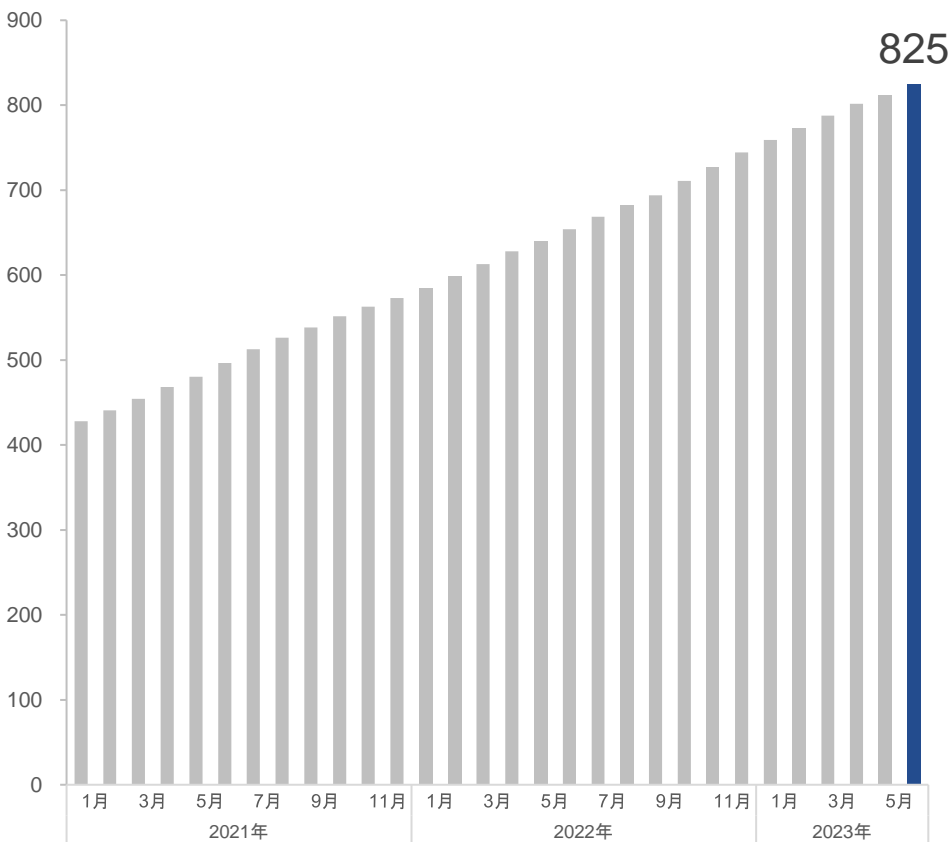
(百万円)



iDeCo口座数・残高の推移

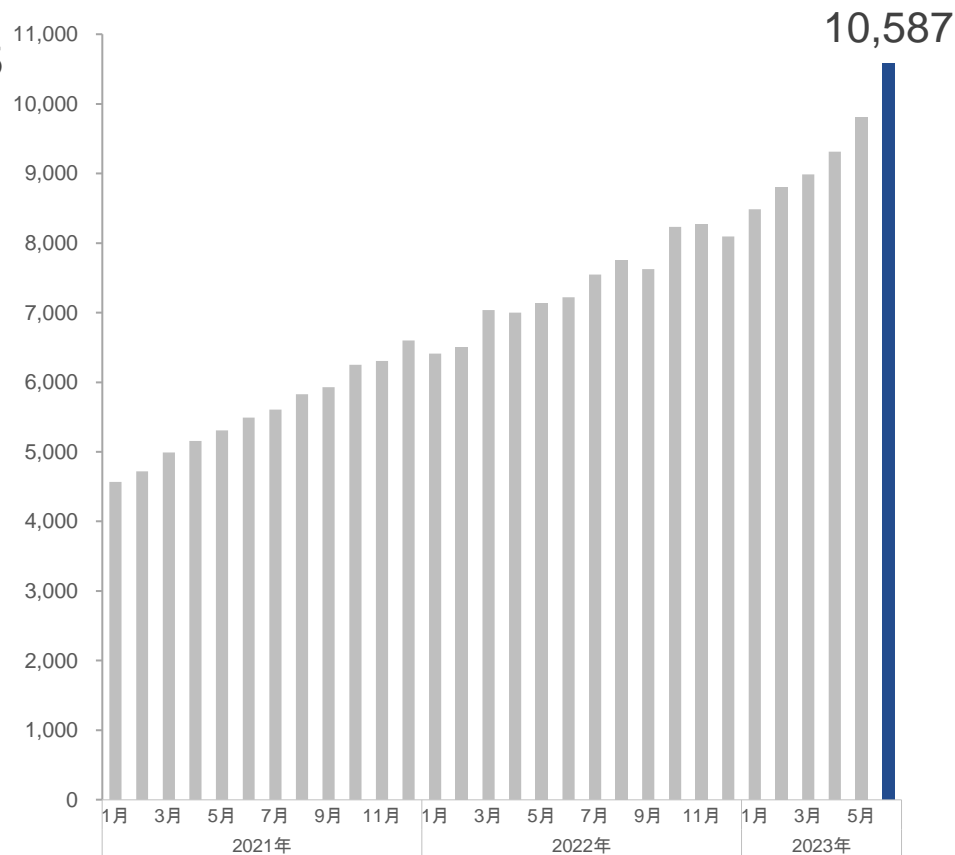
<iDeCo口座数の推移>

(千口座)



<iDeCo残高の推移>

(億円)

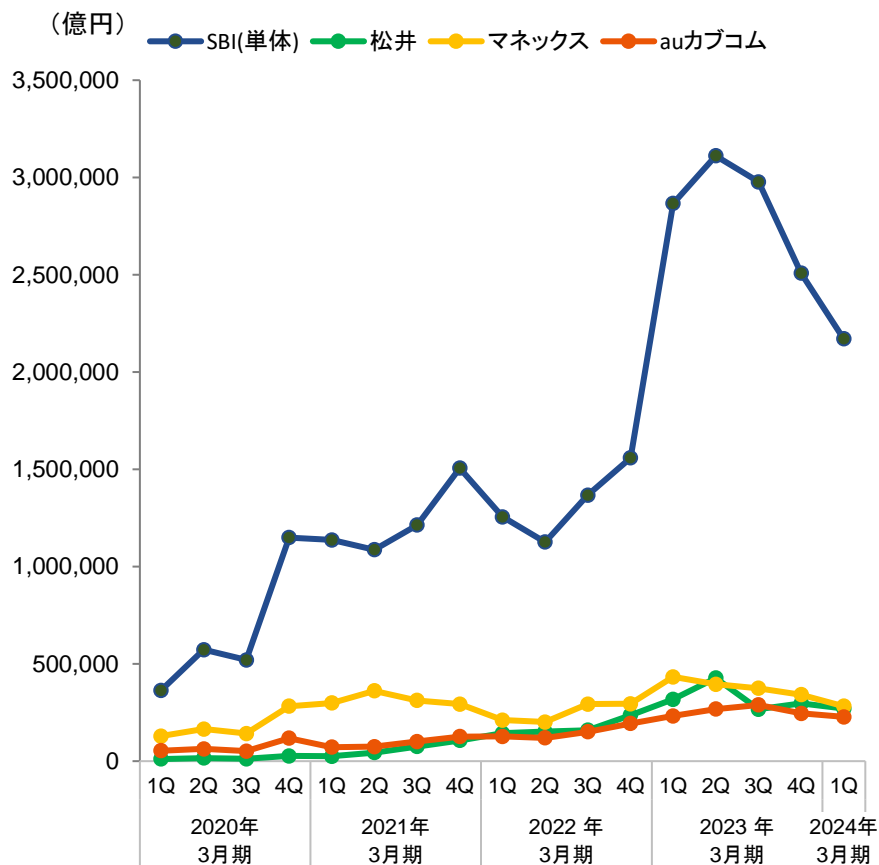


※加入者・運用指図者の合計
 ※出所：国民年金基金連合会

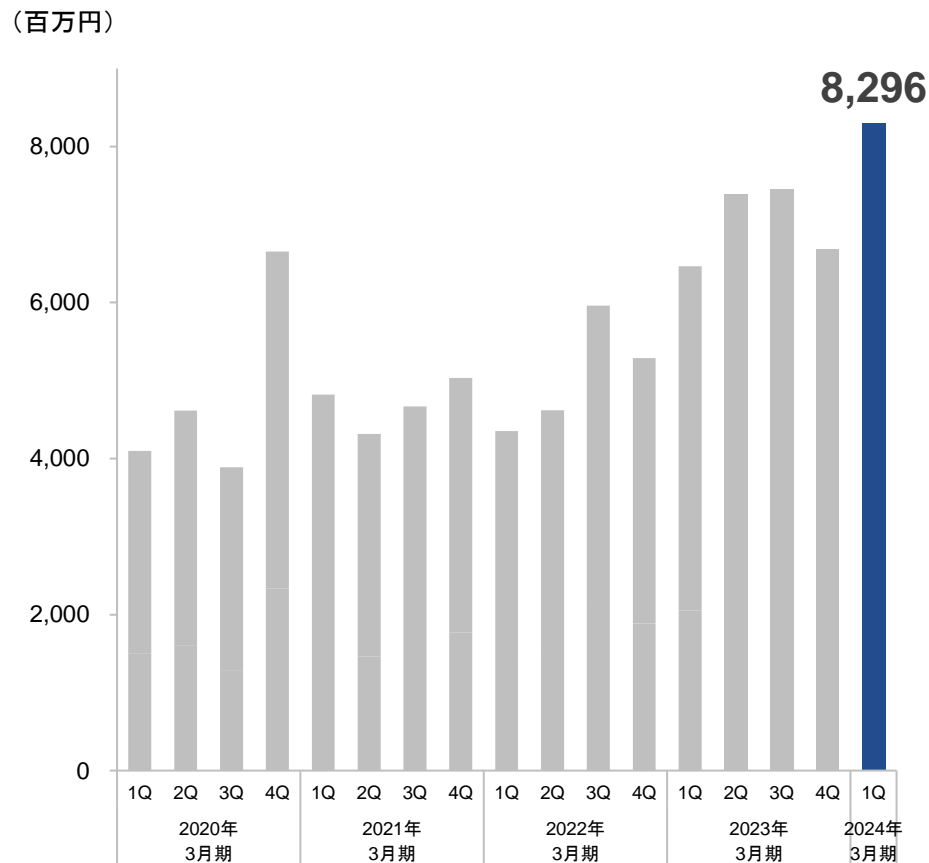
※残高は当社集計

FX売買代金と収益推移

<主要ネット証券 FX売買代金推移>



<FX収益推移>



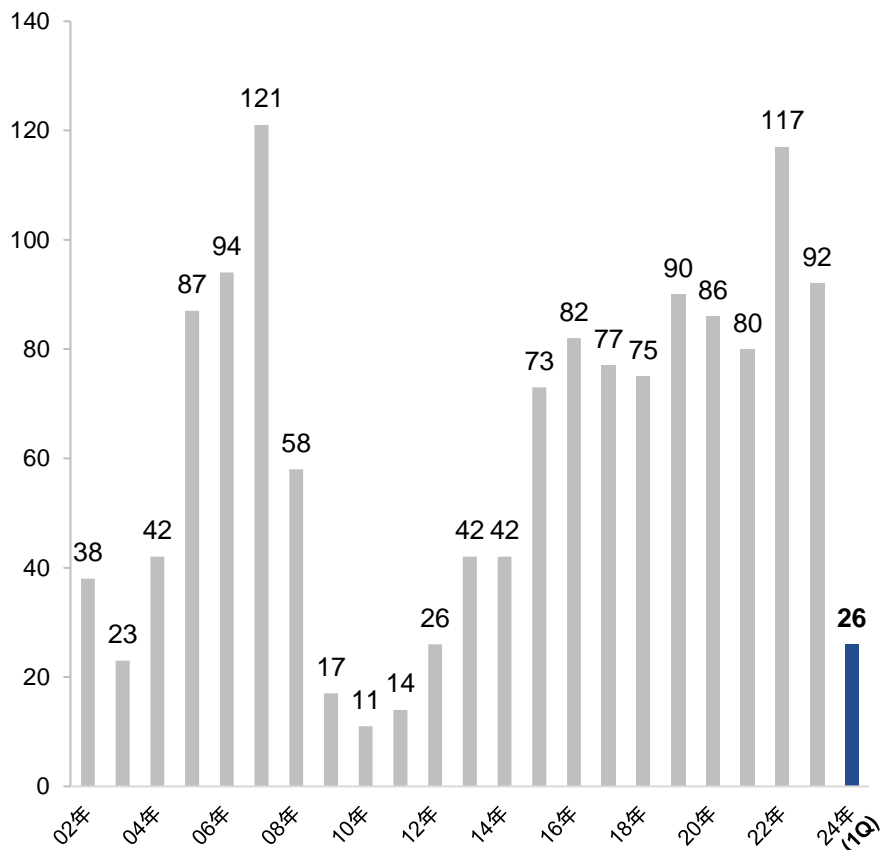
※ データを開示しているマネックス証券、松井証券、auカブコム証券およびSBI証券の4社の数値を比較

新規公開株式(IPO)の引受実績

- 2023年4月から2023年6月までの上場会社数は27社。
- 同期間のSBI証券引受関与率は96.3%と引き続き業界トップ。

<IPO引受実績>

(引受社数)



※業者委託は含まない、上場日ベース、委託販売・不動産投信を除く
 ※TOKYO PRO Marketを除く数値にて集計

<IPO引受社数ランキング(2023年4月~6月)>

社名	件数	関与率
SBI	26	96.3%
松井	22	81.5%
マネックス	17	63.0%
楽天	16	59.3%
日興	14	51.9%
野村	13	48.1%
みずほ	12	44.4%
岡三	11	40.7%
大和	10	37.0%
東海東京	4	14.8%

※集計対象は新規上場企業の国内引受分で、追加売出分と海外は含まず
 ※引受関与とは、自社の主幹事案件含む引受銘柄数
 ※各社発表資料より当社にて集計

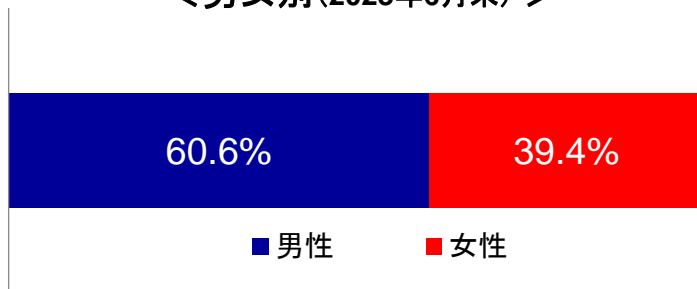
NISA口座の状況

<NISA口座数と稼働率(2023年6月末累計)>

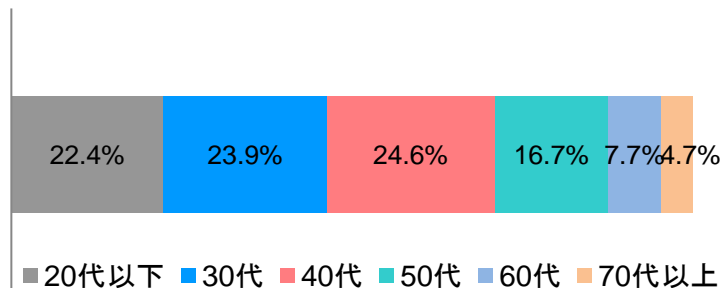
口座数	370万口座
-----	--------

※上記数値はNISA、つみたてNISA、ジュニアNISA口座の合算値より、みなし廃止口座を除外した数値

<男女別(2023年6月末)>

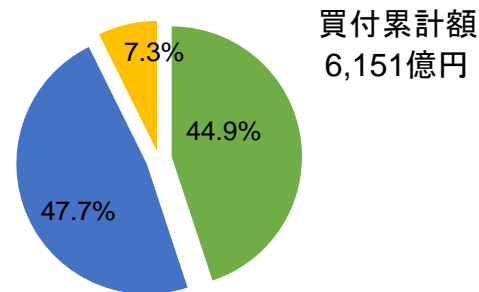


<年代別(2023年6月末)>



※上記数値はNISA、つみたてNISA、ジュニアNISA口座の合算

<買付商品の内訳(2023年1月~6月累計)>



■国内株式 ■投資信託 ■外国株式

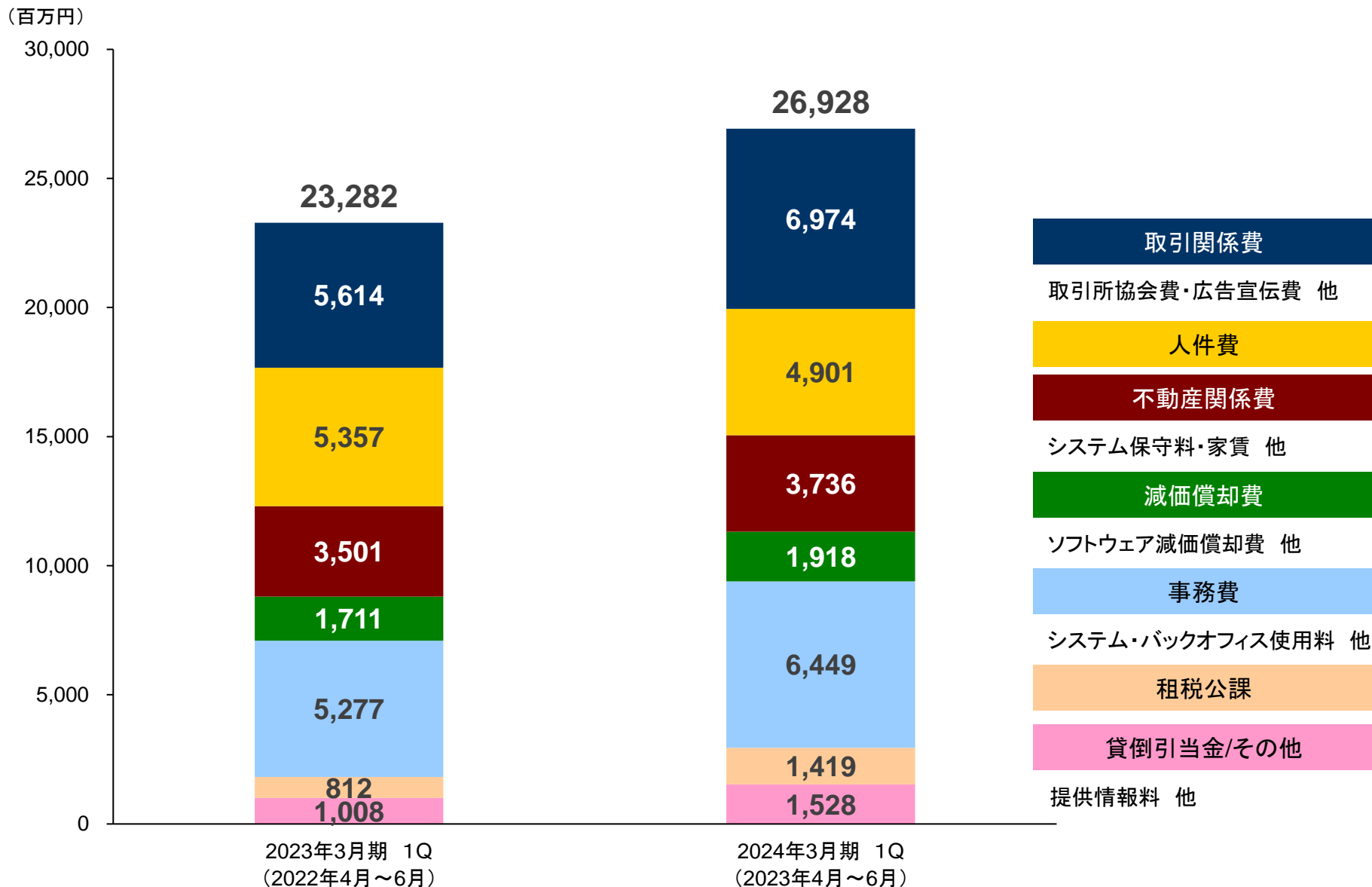
<国内株式買付金額上位銘柄(2023年1月~6月累計)>

No.	銘柄名(銘柄コード)
1	日本郵船(9101)
2	商船三井(9104)
3	トヨタ自動車(7203)
4	日本たばこ産業(2914)
5	三菱UFJフィナンシャルグループ(8306)
6	NTT(9432)
7	住信SBIネット銀行(7163)
8	日本製鉄(5401)
9	SBIホールディングス(8473)
10	三菱HCキャピタル(8593)

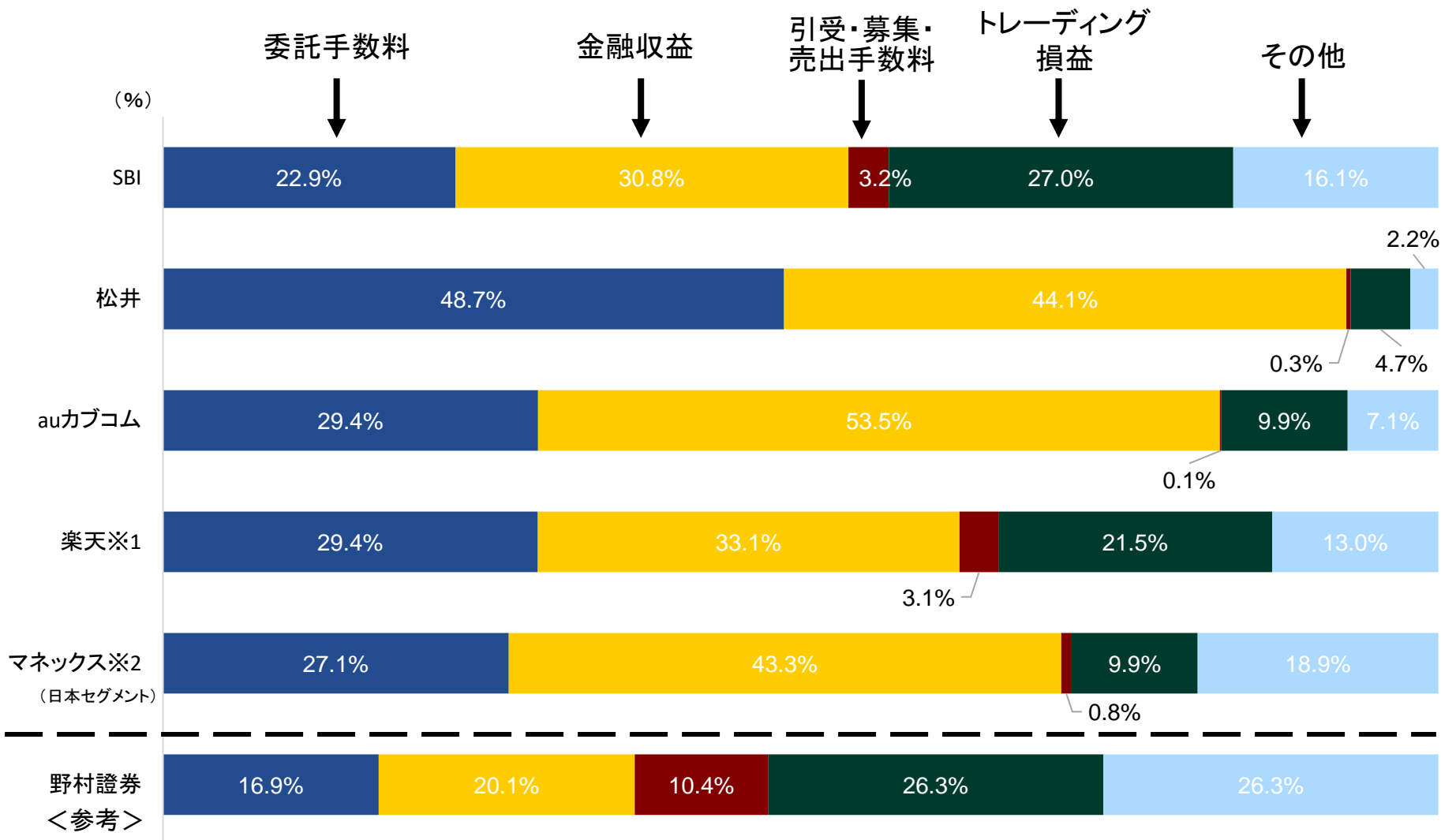
2024年3月期 第1四半期の主な取り組み

実施時期	取組み内容
2023年 4～6月	<ul style="list-style-type: none">• “タツノコプロ×SBI証券コラボ”WEB CM 4月3日配信開始(4月)• SBI新生銀行との自動入出金サービス「SBI新生コネクト」の開始(4月)• 米国株価・米国株価指数を全面リアルタイム化 すべてのお客さまに無料で提供(4月)• 株式会社北洋銀行との金融商品仲介業サービス開始(4月)• 「SBIヒートマップPlus」提供開始(4月)• 「日経225マイクロ先物」「日経225ミニオプション」取扱い開始(5月)• オリコカードでのクレジットカード投信積立サービス「オリコ投信積立」開始(5月)• 株式会社大光銀行との入金サービス「大光銀行 リアルタイム入金」提供開始(5月)• 株式会社愛媛銀行によるSBI証券の個人型確定拠出年金(iDeCo)の紹介開始(5月)• 「SBI FXα」ポイントプログラム開始(6月)• 「SBI新生銀行・SBI証券の同時口座開設申込」受付開始(6月)

販売費・一般管理費の内訳



主要インターネット証券各社 2024年3月期 第1四半期営業収益構成比



出所: 各社WEBサイトの公表資料より当社にて集計

主要インターネット証券5社はSBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、auカブコム証券

※1 楽天証券の数値は、2018年度より12月決算に変更しており、上記は同社公表の2023年4～6の期間での数値を記載

※2 マネックスグループの数値は、マネックス証券を含む「日本セグメント」の数値を記載

＜手数料等及びリスク情報について＞

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

＜金融商品取引法等に係る表示＞

商号等 株式会社SBI証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長（金商）第44号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会